

基礎研究テーマ

・がんの発生や機能

胃がんにおける変異型 RhoA の機能解析

低分化胃がんにおける Lgr5 発現の研究

大腸がん細胞株を用いた PD-L1 制御シグナルの解析

KRAS 変異型大腸がんにおける CXCR4/CXCL12 シグナルの役割についての研究

胆道がんにおける α GlcNAc の役割

胆管癌・膵癌における代謝変化と薬物耐性獲得における mGPDH の役割

・がんの新規治療法

BRCA1 変異 phenotype と PARP 阻害剤感受性

KRAS 変異型悪性腫瘍に対する MEK 阻害剤 + BCL-XL 阻害剤併用療法の検討

肝細胞がんにおける CAR-T 療法（他施設共同研究）

膵がんに対する BCL-XL 阻害剤の有効性

・その他

ラット ALPPS 手術モデル

膵島移植における angiogenesis -ミトコンドリア代謝と糖代謝-

新規バイオフィルムの癒着防止機能と創部保護効果

小腸 IELs (intraepithelial lymphocytes) の分化、誘導に対する IRF-2 (Interferon Regulatory Factor-2) の関与についての研究

小腸における 2 型自然リンパ球の制御機構

Kupffer 細胞における IRF2 の関与

腸内細菌叢メタゲノム解析による閉塞性黄疸に伴う肝再生障害改善療法の開発

CD8 制御性 T 細胞による臓器移植後免疫寛容をめざした革新的細胞移入療法の開発